# 八尾市産業振興会議 第1回本体会議

2025/7/14



# 次 第

1. 開 会

#### 2. 議事

- (1) チェックイン
- (2) スケジュールについて
- (3) これまでのふりかえり
- (4) 検討部会からの報告
- (5) 提言書の目次と構成
- (6) ワーク

3. 閉 会







# スケジュールについて



### 令和6・7年度の産業振興会議検討スケジュール(予定)

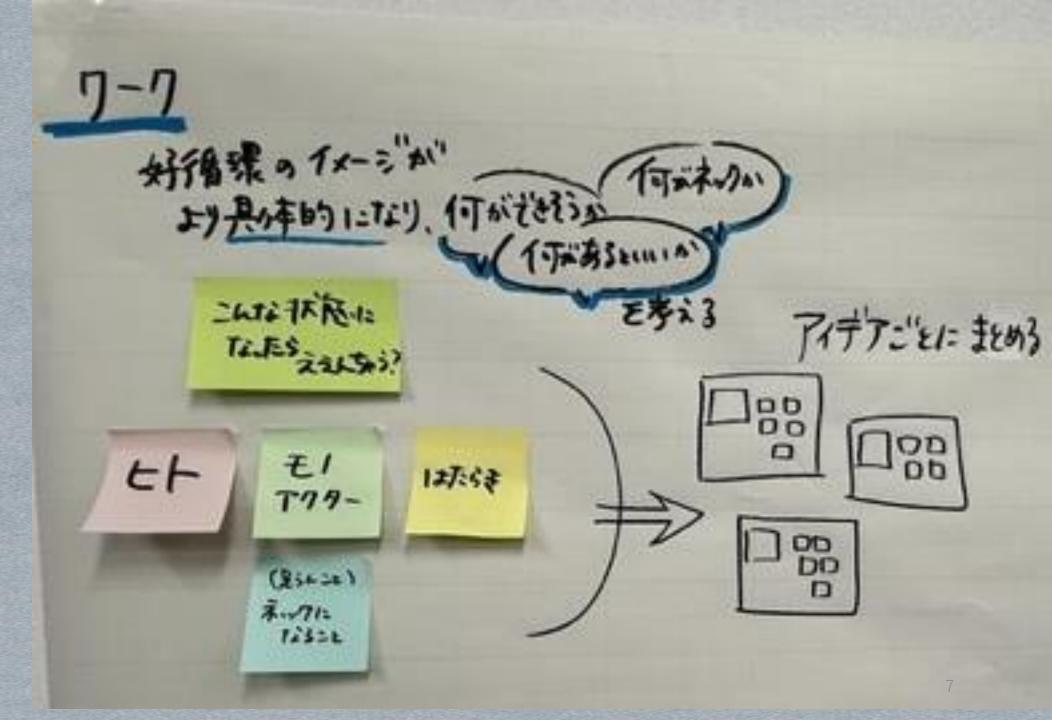
	令和 6 年度			令和 7 年度		
	本 体 会 議	検 討 部 会		本 体 会 議 15時-17時	検 討 部 会 18時半-20時半	
4月			4月			
5月			5月		第1回部会 5月12日(月) 検討テーマに基づく意見議論	
6月			6月		第2回部会 6月16日(月) 検討テーマに基づく意見議論	
7月	第1回本体会議 7月29日(月) 課題の共通認識・抽出		7月	第1回本体会議 7月14日(月) 実証実験の検討・提言書の方向性確認		
8月			8月			
9月	第2回本体会議 9月30日(月) 解決すべき課題の発見 部会検討テーマの選定		9月		第3回部会 9月1日(月) 検討テーマに基づく意見整理 第4回部会 9月29日(月) 報告書の策定に向けて	
10月		第1回検討部会 10月28日(月) 検討テーマに基づく意見抽出	10月			
11月		第2回検討部会 11月25日(月) 検討テーマ(解決すべき課題とは) に基づく意見整理	11月	第2回本体会議 11月17日(月) 提言書(報告書)案		
12月			12月	市長への提言(報告) 12月下旬		
1月		第3回検討部会 1月27日(月) 検討テーマ(解決すべき課題とは) に基づく意見整理	1月			
2月	第3回本体会議 2月17日(月) 検討部会からの報告 今後の検討部会に向けて		2月	第3回本体会議 2月9日(月) 令和7年度事業報告 次期産業振興に向けて		
3月			3月		4	

# これまでのふりかえり





第3回本体会議 (R7.2.17) の ワーク



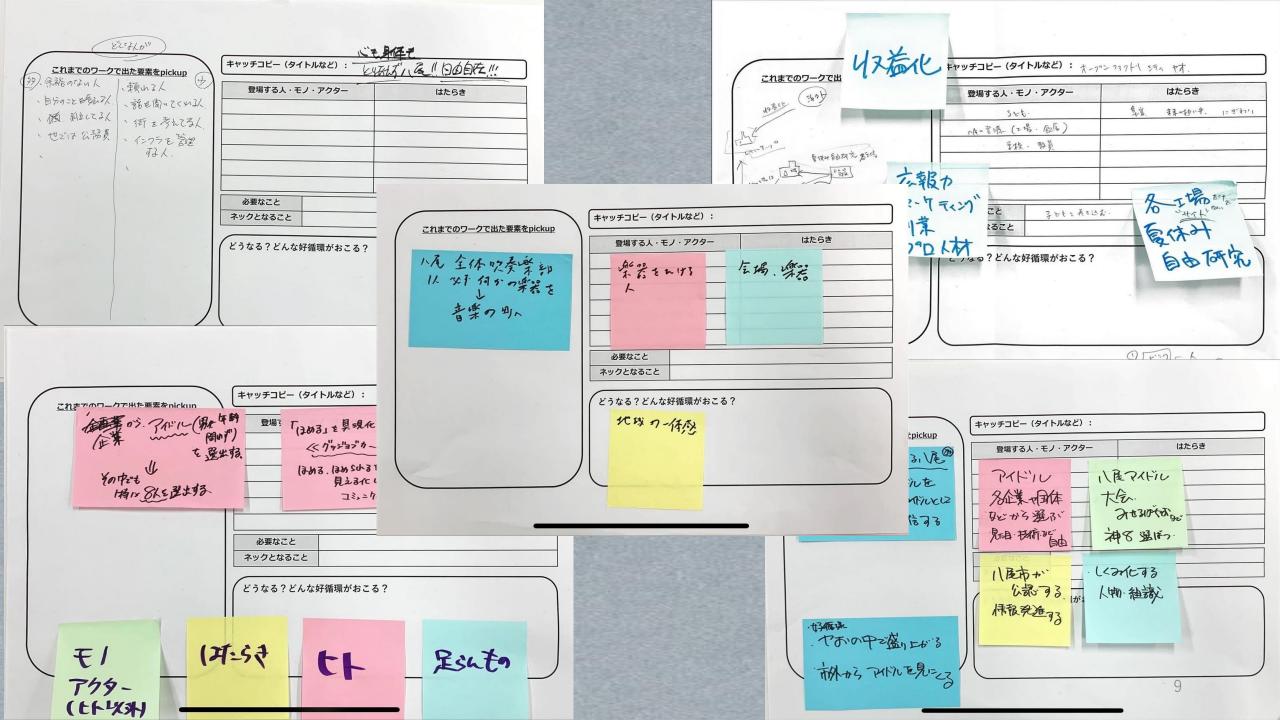
#### これまでのワークで出た要素をpickup

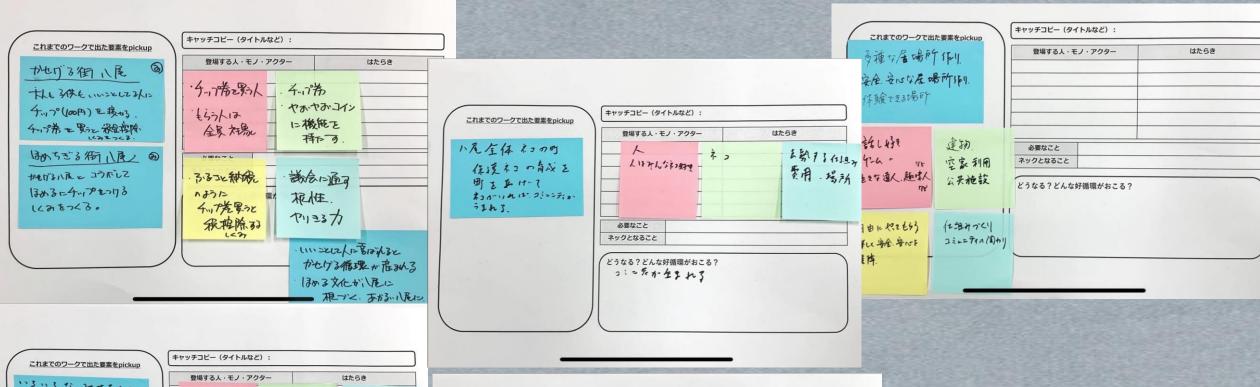
キャッチコピー(タイトルなど):

登場する人・モノ・アクター	はたらき

必要なこと	
ネックとなること	

どうなる?どんな好循環がおこる?





でれまでのワークで出た要素をpickup

いろいろ すよ かせるいっから、
・ あれ の かせらい。
・ なんを考 の・ でんし でんしゅう でからする でんしゅう でかって アッツ を持っ でんしゅう できない といっ でんしゅう でんな好信頭がおこる?

「おん つう マストル・ヒット でんしゅう でんしゅう でんな好信頭がおこる?

「なん つう でんな好信頭がおこる?

	登場する人・モノ・アクター			はたらき	
生まれるまで八尾 <sup>®</sup> 同たのクラブ活動が が後に交流できる 機会もつくる。	独身男女.	であるから 一次の流みの 一次の流みのかった。	43	かかすしくみ	
	必要なこと	4			
	とうなる?どんな好術 かいかにかをもり 3件が増え	h			

八尾市の人口増加と財政再建と施策提案

「テーマ 万博後の八尾の未来について」

	アイドルがたくさんいる八尾	八尾全体吹奏楽部	八尾全体ねこのまち	学校環境改善プロ ジェクト
登るヒモアタはきす・・・	<ul><li>▶各企業やお店が主体的に選定</li><li>▶八尾公認アイドルとして全国発信する</li><li>▶市民アイドル</li><li>▶各企業、団体から選ぶ</li></ul>	<ul><li>▶楽器を弾ける人が主体に なってみんなが何か楽器で きるように</li><li>▶演奏したい人が主体的に 動いてみんなを集める</li></ul>	<ul><li>▶保護猫の育成</li><li>▶猫がいればコミュニティうまれる</li><li>▶</li></ul>	<ul> <li>▶学校が抱える課題の解決に、経営者×学校×生徒×PTA×行政が連携</li> <li>▶現状、生徒が学校のトイレを汚いと感じ(95%)、トイレをできるだけ我慢(46%)している</li> </ul>
必要な もの ネック	<ul><li>▶各企業、団体から選ぶ</li><li>▶企業がかせげる仕組み化必要</li><li>▶地域を熱狂させる仕掛け</li></ul>	▶演奏したい人を集める仕 組み	▶仕組み 費用 場所必要	<ul><li>▶学生が進級して入れ替わること</li><li>▶プロジェクトのビジョンが共有できる仕組み</li></ul>
どんな 好循環	▶盛り上がって、全国からアイドルを見 に来る、店舗企業の集客で好循環	<ul><li>▶地域の一体感が生まれる</li><li>▶盛り上がる</li></ul>		▶こどもの挑戦を大人が応 援⇒未来の人材を育てる

・これまでのワークで出たその他の意見 「オタク×工場」「ロコミ、ファンづくり、集客の入り口」「企業がこども110番のような場所に」「食を持ち寄って集まるコミュニティづくり」「困っている人の集まる場をつくる」

	居場所づくり	いろいろなみせるば やお	とりあえず八尾 自由自在に!	デイサービスく つろぎの里駄菓 子コーナー	こどもの主張・ こどもが元気な まち
登るヒモアタはきす・・・	<ul><li>▶安全安全な居場所 体験できる場所 多種な居場所</li><li>▶空き家利用、公共施設</li><li>▶話好き、ゲーム好き、 色々な達人、趣味人、自 由にやってもらう</li></ul>	▶商社のみせるば 福祉のみせるば 飲食業のみせるば それらがつながる シニアのみせるば 主婦のみせるば	▶高齢者の今まで の経験生かす場に ▶高齢者の居場所 づくり	<ul><li>▶高齢者施設にカフェ×駄菓子屋併設</li><li>▶誰でも集まれる</li><li>▶みんな駄菓子が好き</li><li>▶こどもの口コミで施設PR</li></ul>	▶こどもの意見を しっかり聞く集い をする"こどもの主 張" ▶声掛けする 一人にしない
必要な もの ネック	▶仕組みづくり、コミュ ニティの関わりが必要	▶色んな業界のリーダー 的な人			▶学校、公共施設 を活用 ▶市が中心になり 企画づくり
どんな好循環		▶業界の垣根を超えたコミュニケーションが生まれる		▶こども見守りに つながる	

・これまでのワークで出たその他の意見 「企業が椅子を作成して高齢者の居場所づくり」「超・産業振興会議」 「食を持ち寄って集まるコミュニティづくり」「困っている人の集まる場をつくる」

	オープンファクトリーシティヤオ	かせげるまち 八尾	人口増加と財政再建案
登場する ヒト・モ ノ・アク ター はたらき	<ul><li>▶子どもが集客することでにぎわいを生み、未来の担い手となる</li><li>▶資源として、工場・飲食店・学校の先生を活用</li><li>▶夏休み・自由研究・収益化広報力・マーケティング副業人材・プロ人材</li></ul>	<ul><li>▶大人も子どもも良いことしてる人にチップ(100円)を渡せる</li><li>▶チップを渡すと税控除(ふるさと納税みたいに)</li></ul>	<ul><li>▶近隣に大学があるが学生が就職などで転出する課題</li><li>▶家賃補助を行って若者人口増加→税収増につなげる</li></ul>
必要なもの ネック	▶子どもを巻き込む仕掛けが必要	▶仕組みは、まちのコイン活用	家賃補助の財源確保、制度 構築
どんな好循 環			空き家も減る、商業者の採 用力アップ

・これまでのワークで出たその他の意見「ふるさと納税で市が潤う仕組み」 「いろんな規制がなくチャレンジできるまち」 「全員市長、全員経営者、全員公務員」

	「ほめる」を具現化 "グッジョブカード"	ほめちぎるまち八尾	こども見守り
登場する ヒト・モ ノ・アク ター はたらき	▶ほめる、ほめられるを見える 化してコミュニケーション加速	▶ほめる文化が八尾に根付く、明るいまちに	▶大人、高齢者全員(企業含む)で地域でこどもを見守り ▶あいさつ、寄り添い、保護者にも寄り添い、心の支え
必要なもの ネック		▶かせげる八尾とコラボしてほめる とチップをつける仕組み	▶ボランティアにも価値 が当たる仕組みづくり (ご褒美会)
どんな好循環		▶良いことして人に喜ばれると稼げ る循環が生まれる	

これまでのワークで出たその他の意見「おしゃべりは企画開発」「あなたのこと教えてくださいセンター」「聞き役にはまちのコインをプレゼント」

仮説

これまでのワークからみえてきた好循環を生むための3つの要素

地域資源の 活用

多様な人の主体的参加

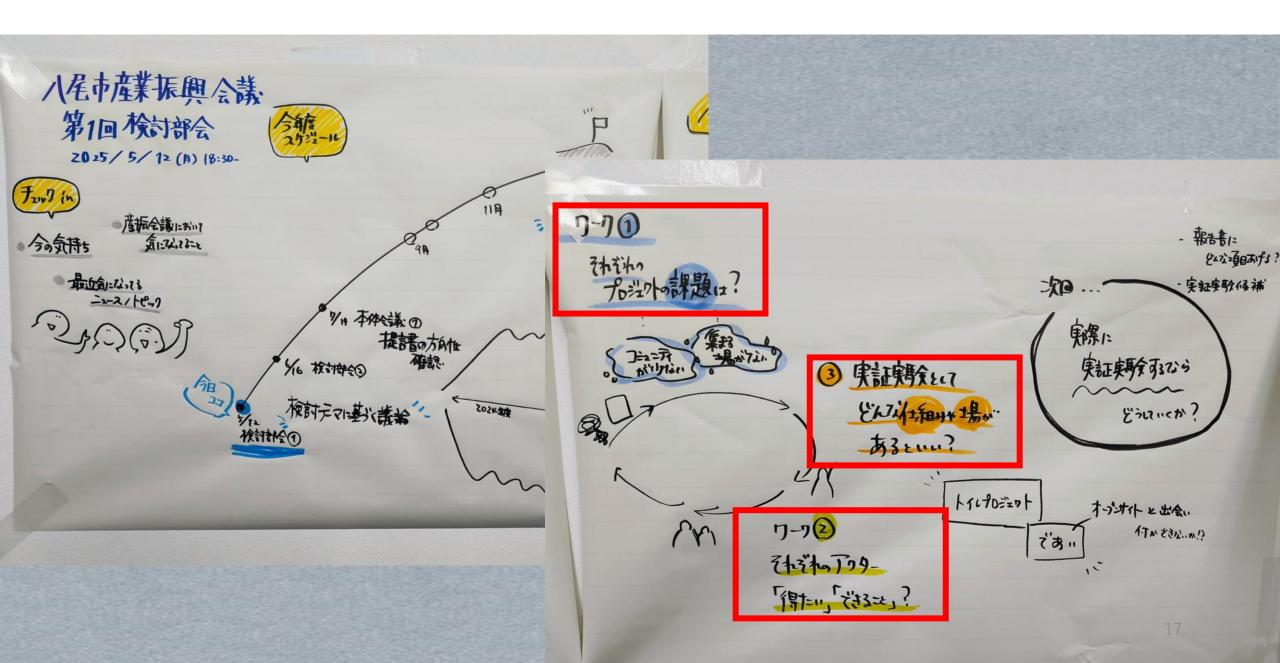
価値を生み出す行動

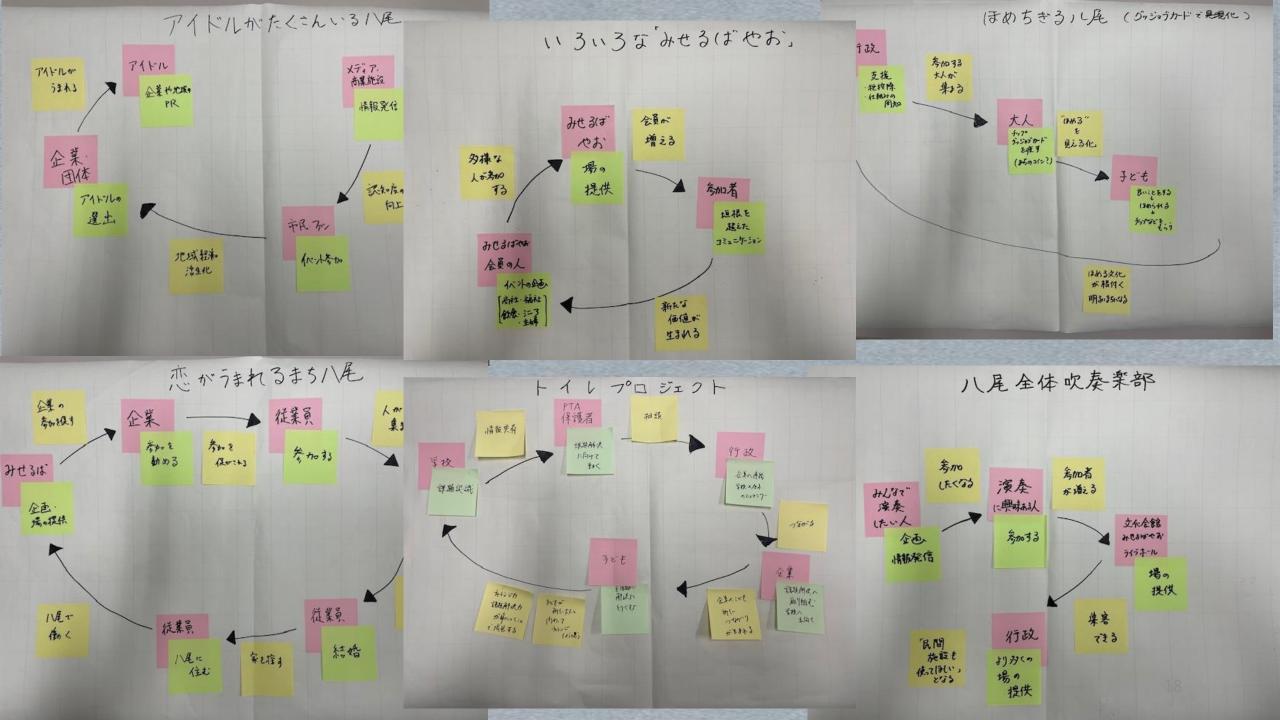
〔好循環のキーワード〕 つながる、一体感、盛り上がる、かせげる

# 検討部会からの報告



第1回検討部会 2025.5.12 (月)

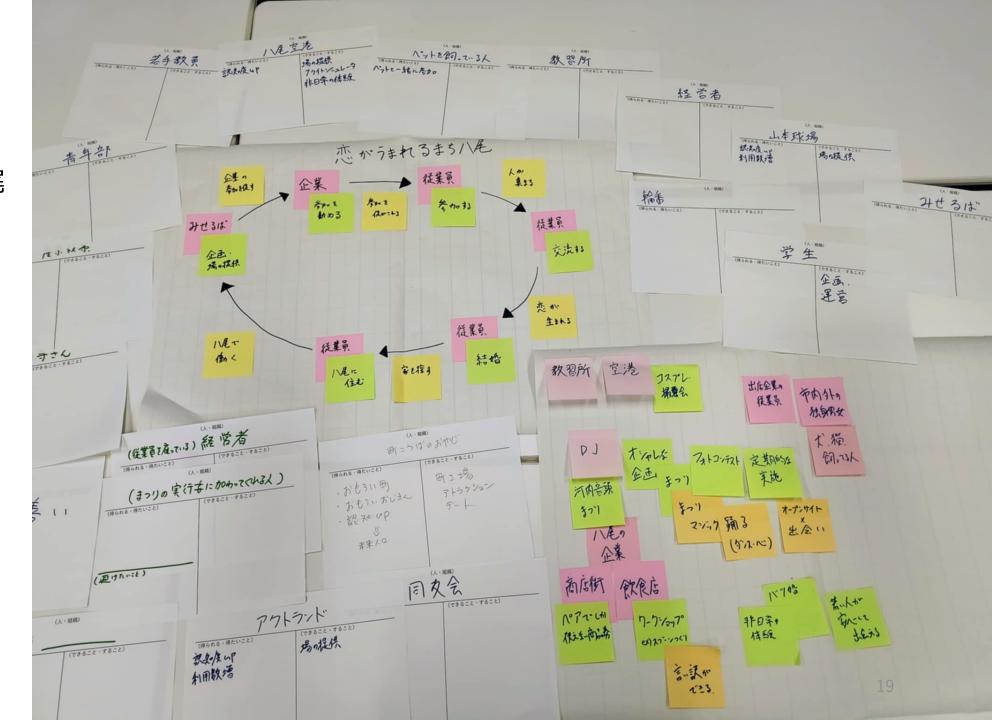




#### 恋がうまれるまち八尾

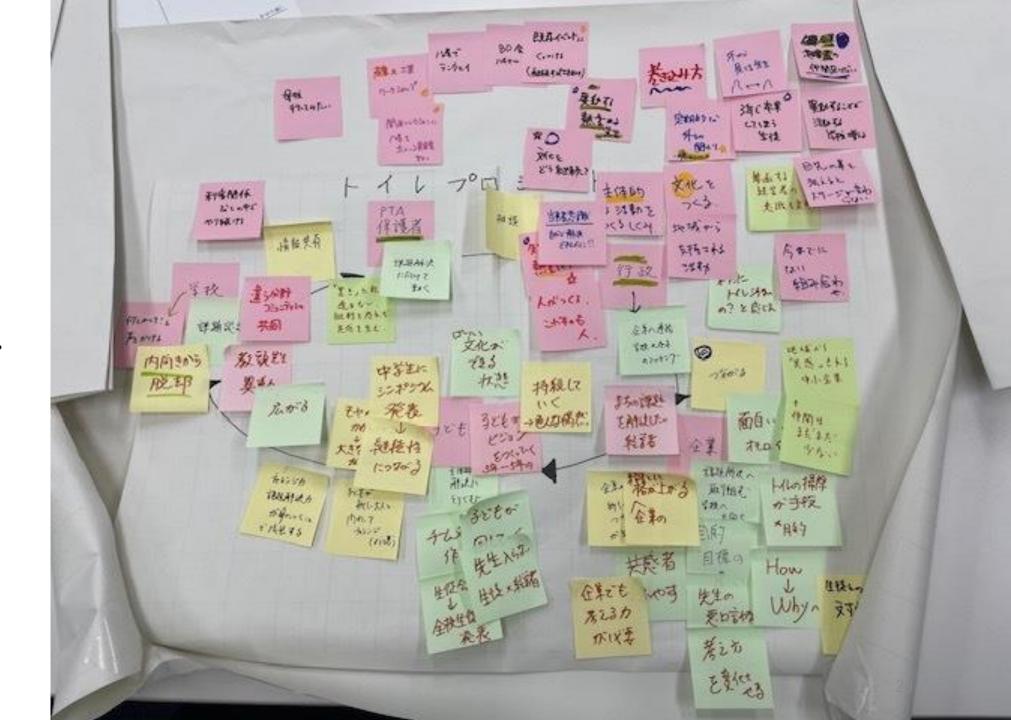
グループ

木下副座長・今岡委員・ 北本委員・山田委員



## 学校環境改善 プロジェクト

グループ 佐原委員・中谷委員・ 松井委員・三宅委員



#### 課題は何か

アクターが得たいこと·できること□

実証実験としてどんな仕組みや場があるといいか□

人口減少

働き手不足

取組みを継続するには?

参加者が得たいものは?

誰が何をするか?

### A 地域資源の活用

アクトランド

顕証寺/お寺さん

八尾空港

山本球場

八尾自動車教習所

八尾に住む人が増え る

八尾に来る人が増える

踊る(ダンス・心)

認知度UP

言い訳ができる

集客

オープンサイト×出 会い

祭りマジック

#### 恋がうまれるまち八尾

多様な人の参加

実行委員会に加わって くれる人

輪番

商工会議所青年部

同友会

学生

みせるば

八尾市産業政策課

八尾市〇〇課

(従業員を雇っている)経営者

商店街

飲食店

八尾の企業

町こうばのおやじ

DJ

市内外の独身男女

ペットを飼っている人

若手教員

写真を撮りたい人

写真を撮ってもらいた い人 C価値を生み出す行動

非日常の体験

定期的な実施

おしゃれな企画

祭り

コスプレ撮影会

フォトコンテスト

ペアでするワークショップ

ペアでしか使えない 商品券

バツ婚

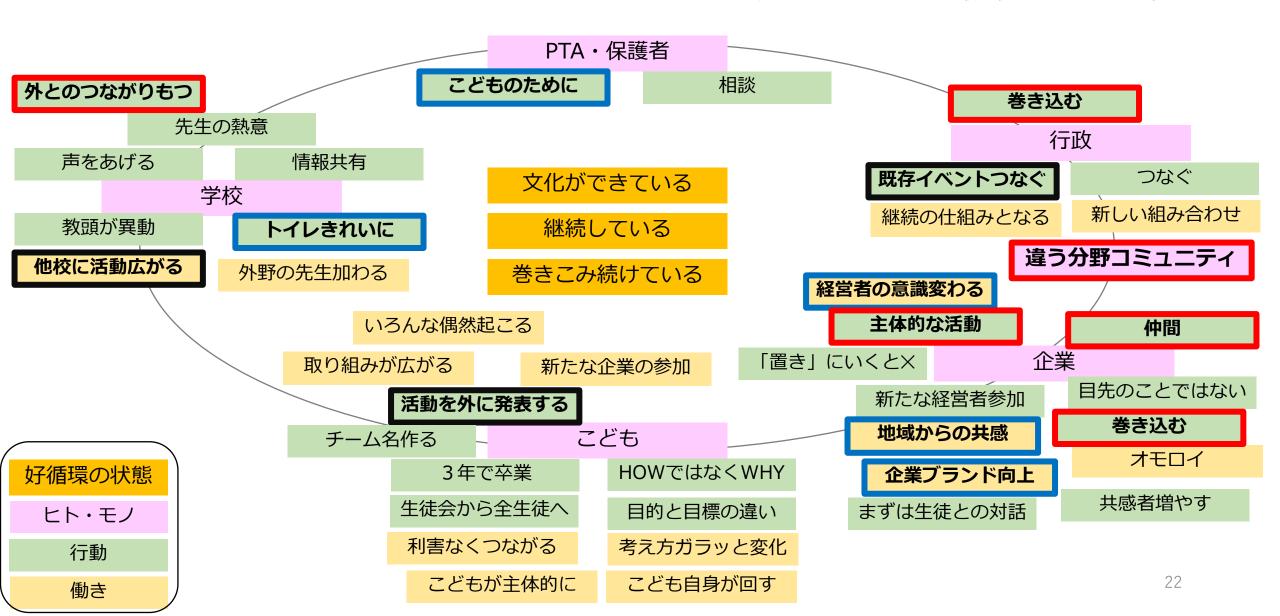
#### 課題は何か

#### 学校環境改善プロジェクト

アクターが得たいこと・できること

実証実験としてどんな仕組みや場があるといいか□

- ▶今回は学校から話があったことで学校と関わることができた
- ▶モヤがかかっていることに取り組むのは大きな成果につながる



# 抽象化 (学校環境改善プロジェクトの事例から)

「あるもの」に加えて 「地域課題」も地域資源 として捉える。

参加者との会話、改善、 新しい参加者を巻き込む ための発信

新しい視点・発想・考え方・取り組みの創出



想いの共有。 応援したくなる、関わり たくなる要素。

違う分野、コミュニティの参加。 仲間づくり、巻き込む仕 組み。

応援者、参加者が共に取り組み、関わり合うことで主体性をもつ。

第2回検討部会 2025.6.16 (月)

イベントの紹介(実証実験場として)

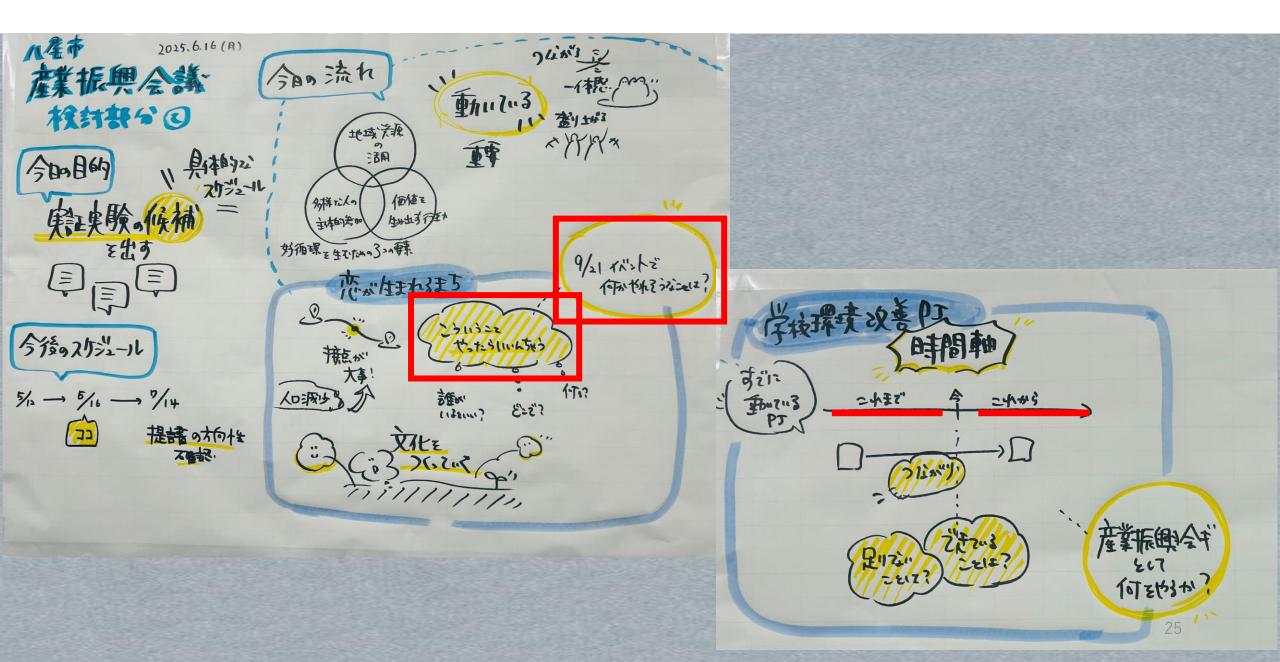
現段階案



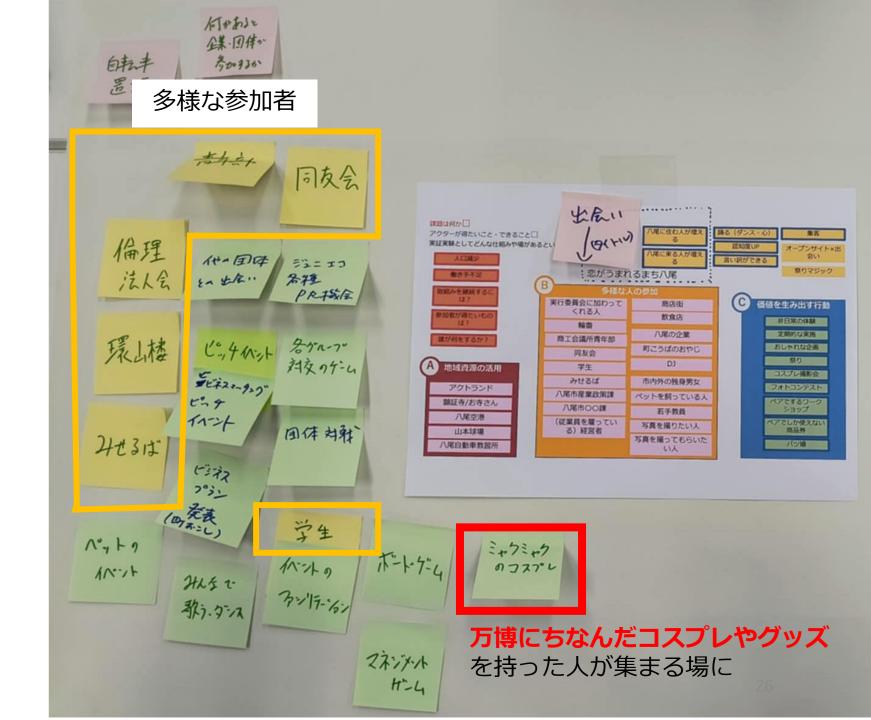


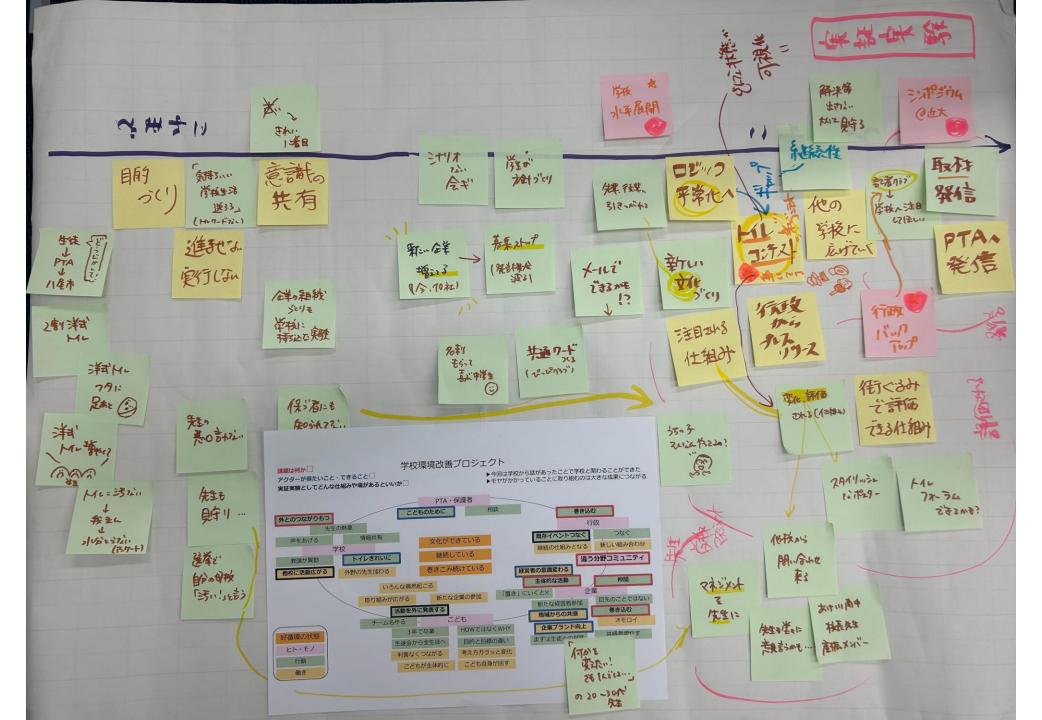
2025.9.16 TUE. — 9.22 MON.

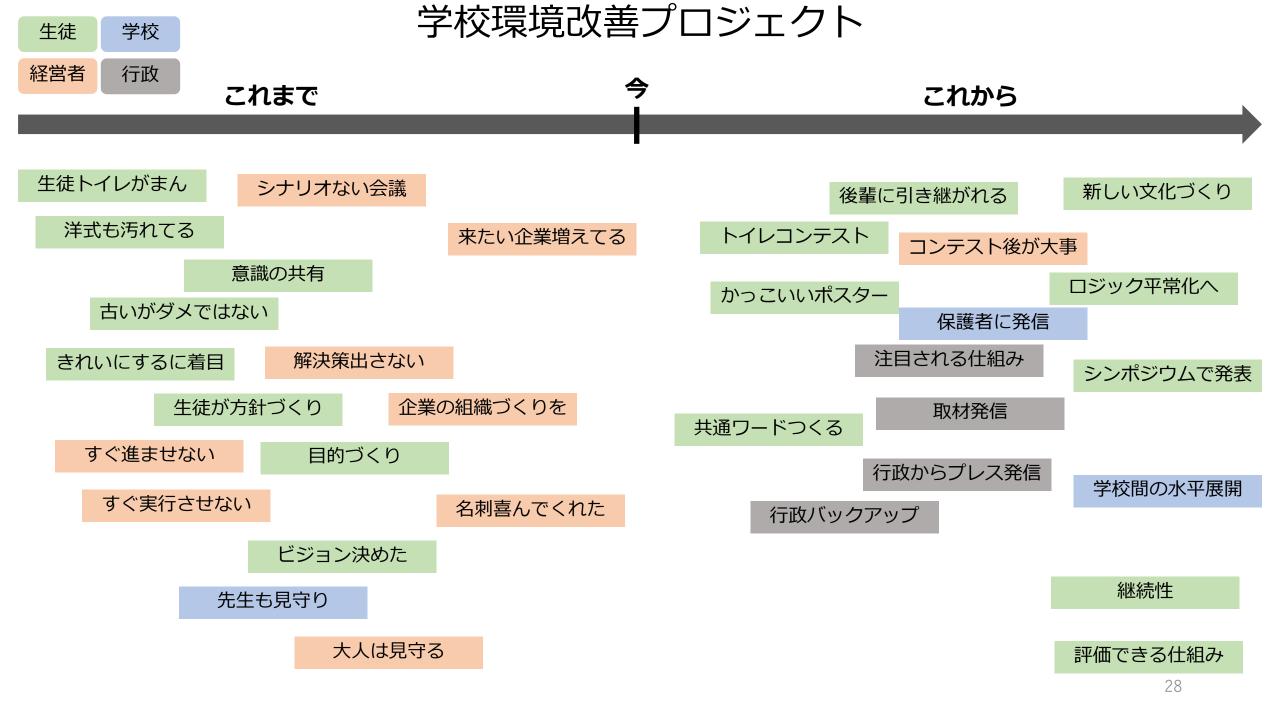
## 第2回検討部会 2025.6.16 (月)



- ▶新たな「出会い」をキーワードに 実証実験を検討
- ▶市内イベント (9/21) を実証実験 の場として活用
- ▶人が出会うことに焦点をあてて 知らない人同士が出会うイベント
- ▶出会いを創出するためには 多くの人が集まる必要がある
- ▶「面白さ」がないと参加したいと 思わない







# 提言書の目次と構成について



### 第1章 本提言書の背景

八尾市からの諮問内容の背景 データによる現状分析(人口減少・万博関連データ)

### 第2章 理論的枠組み

## 第3章 実証実験と好循環につながる事例

実証実験までの道のり 実証実験の実施 好循環につながる事例(既に取り組まれているもの)

## 第4章 考察

八尾市の地域性(他地域との比較から) 実証実験、事例からみえてきたこと その他

### 第5章 提言



## ワーク

